

大切に保管してください。

N8102-598/602 増設メモリ 取り扱いの手引き

この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

本増設メモリを本体装置へ取付ける際には本体装置に添付の使用上のご注意に記載されている冒頭の内容をよく読んでご理解し、安全にご活用ください。

また、増設にあたっては、最寄りの保守サービス会社に依頼することをお勧めします。



警告

安全上のご注意を無視する取り扱いを行うと、装置の故障、人体事故、火災・周囲の機器の損傷を引き起こす原因となることがあります。

オプションの取り付け、取り外し時は電源プラグをコンセントから抜き、外部装置と接続しているケーブルを外してください。
故障や感電する恐れがあります。



電源プラグを抜く



感電注意

本書に記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。装置が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。



分解禁止



発火注意



感電注意

NEC

N8102-598/602 増設メモリボード
取り扱いの手引き



856-129809-002-00

構成品

項番	品名	数量		備考
		N8102-		
		602	598	
1	4GB（4Gb）DIMM	1	－	Unbuffered Memory Kit
	8GB（4Gb）DIMM	－	1	Registered Memory Kit
2	保証書	1		
3	増設メモリボード 取り扱いの手引き	1		本書

取り扱い上の注意事項

本製品を箱から取り出した後は、次の注意事項を必ずお守りください。

- ほこりの多い場所や大気中に硫黄の蒸気が発生する場所及び、水などの液体のかかるおそれのある場所に置かないでください。
- 強い磁気が発生させるものの近くに置かないでください。
- メモリの端子部分に触れないでください。

第三者への譲渡

本製品を第三者へ譲渡（または売却）する場合には、本書を一緒にお渡しください。

メモリクロック

本機は、DDR3L-1066/1333/1600MHzのメモリクロック周波数をサポートしておりますが、CPU構成、DIMM構成により動作するメモリクロック周波数が異なります(取り付けられたDIMMは、すべて同じクロック周波数で動作します)。

E5-2407 搭載モデルの場合

Nコード 製品名	メモリクロック周波数
N8102-504 2GB (2Gb)増設メモリボード(1x2GB/U)	1066MHz
N8102-505 4GB (2Gb)増設メモリボード(1x4GB/R)	
N8102-602 4GB (4Gb)増設メモリボード(1x4GB/R)	
N8102-506 8GB (2Gb)増設メモリボード(1x8GB/R)	
N8102-598 8GB (4Gb)増設メモリボード(1x8GB/R)	
N8102-507 16GB (4Gb)増設メモリボード(1x16GB/R)	
N8102-508 32GB (4Gb)増設メモリボード(1x32GB/R)	800MHz

E5-2430/2430L 搭載モデルの場合

Nコード 製品名		メモリクロック周波数	
	メモリチャンネルあたりの枚数	1 枚	2 枚
N8102-504 2GB (2Gb)増設メモリボード(1x2GB/U)		1333MHz	1066MHz
N8102-505 4GB (2Gb)増設メモリボード(1x4GB/R)			
N8102-602 4GB (4Gb)増設メモリボード(1x4GB/R)			
N8102-506 8GB (2Gb)増設メモリボード(1x8GB/R)		1333MHz	
N8102-598 8GB (4Gb)増設メモリボード(1x8GB/R)			
N8102-507 16GB (4Gb)増設メモリボード(1x16GB/R)			
N8102-508 32GB (4Gb)増設メモリボード(1x32GB/R)		800MHz	

E5-2470/2450L 搭載モデルの場合

Nコード 製品名		メモリクロック周波数			
	Memory Voltage	1.35V 設定時		1.5V 設定時	
	メモリチャンネルあたりの枚数	1 枚	2 枚	1 枚	2 枚
N8102-504 2GB (2Gb)増設メモリボード(1x2GB/U)		1333MHz	1066MHz	1333MHz	1066MHz
N8102-505 4GB (2Gb)増設メモリボード(1x4GB/R)					
N8102-602 4GB (4Gb)増設メモリボード(1x4GB/R)					
N8102-506 8GB (2Gb)増設メモリボード(1x8GB/R)		1333MHz			1600MHz
N8102-598 8GB (4Gb)増設メモリボード(1x8GB/R)					
N8102-507 16GB (4Gb)増設メモリボード(1x16GB/R)					
N8102-508 32GB (4Gb)増設メモリボード(1x32GB/R)		800MHz			

メモリボードの増設順序



チェック

- 1CPU 構成時と 2CPU 構成時で DIMM の増設順序が異なります。
- CPU2 を搭載していない場合、CPU2_DIMM1~6 は使用できません。

- 1CPU 構成時は、DIMM スロット番号の小さい順に増設してください。
- 2CPU 構成時は、各プロセッサの DIMM スロット番号の小さい順に 1 枚ずつ増設してください。
- メモリボードの増設順序は、メモリボードの組み合わせにより異なります。

下の組み合わせ一覧から混在可能なメモリボードで、容量の大きいメモリボードからスロット番号の小さい順に増設してください。

搭載できるメモリボードは組み合わせにより混在が出来ません。

次の組み合わせ一覧から混在可能か確認して増設してください。

N コード	N8102-						
	504	505	602	506	598	507	508
N8102-504	○	○	○	×	×	×	×
N8102-505	○	○	○	×	×	×	×
N8102-602	○	○	○	×	×	×	×
N8102-506	×	×	×	○	○	○	○
N8102-598	×	×	×	○	○	○	○
N8102-507	×	×	×	○	○	○	○
N8102-508	×	×	×	○	○	○	○

○：混在可 ×：混在不可

- 同容量で型番の異なるメモリボード（N8102-505/506）が混在する場合は、以下の優先順序でメモリスロット番号の小さい順に増設してください。

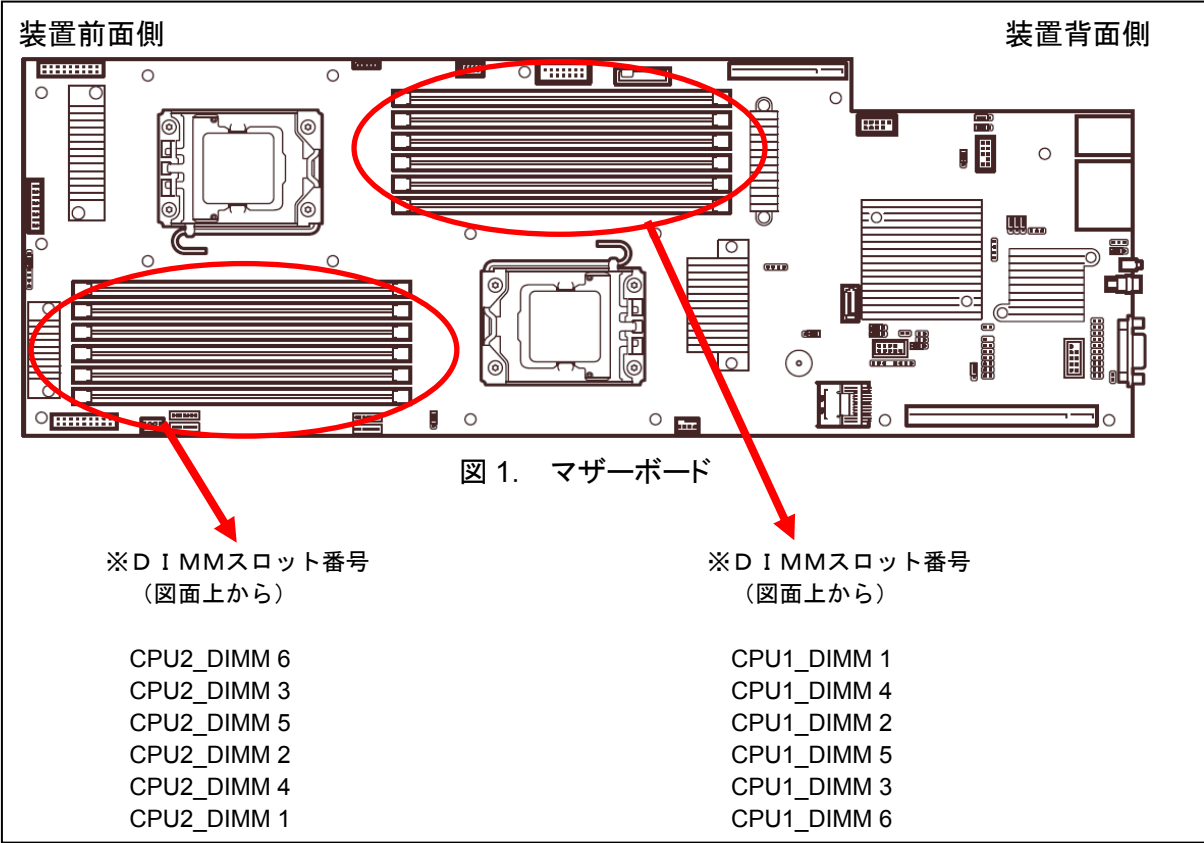
[4GB 増設メモリ] N8102-505 → N8102-602

[8GB 増設メモリ] N8102-506 → N8102-598

従って、各種メモリの優先順序は以下のようになります。

N8102-508 → N8102-507 → N8102-506 → N8102-598

N8102-505 → N8102-602 → N8102-504



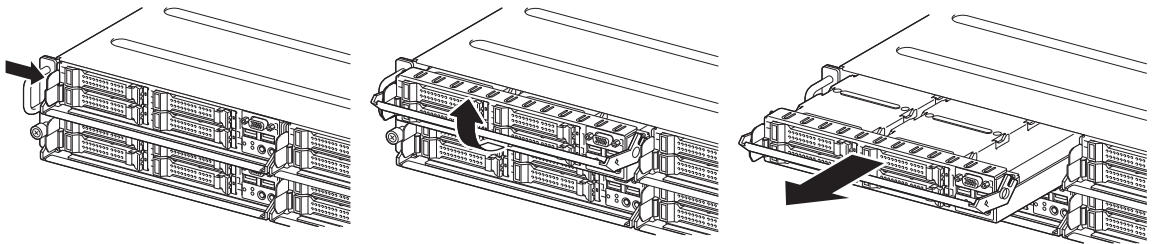
増設メモリの取り付け

1. 準備確認事項

- (1) 危険防止及び故障防止のため、作業を行なう際には交換対象のサーバモジュールの電源をOFFにしてください。

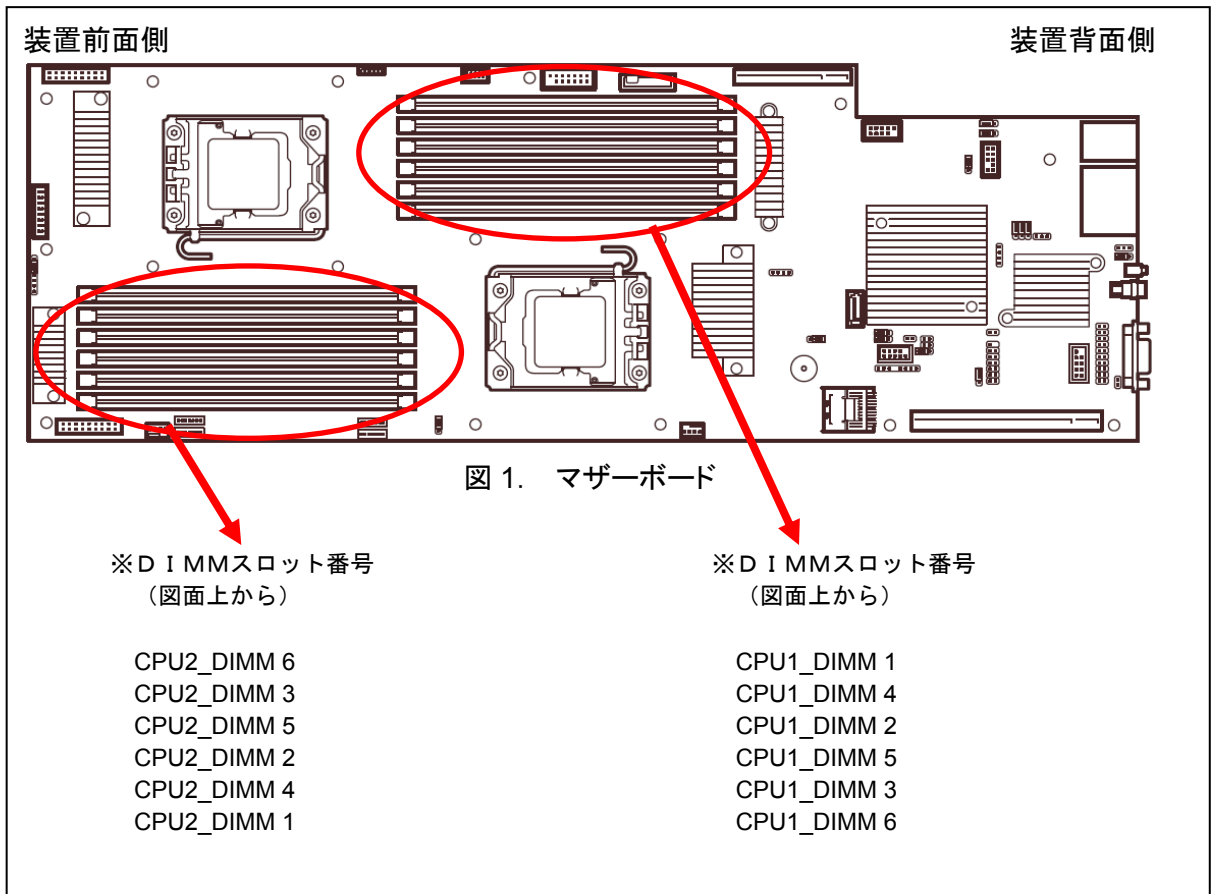
2. 増設手順

- (1) サーバモジュールを取り外します。
- 「Express5800/E120d-M ユーザーズガイド」の「2章(1.3 取り付け／取り外しの概要)」の手順1～3を参照して準備します。
 - ロック機構を右に押しながらレバーを上を持ち上げます。ハンドルを持って、水平方向にサーバモジュールを引き出します。



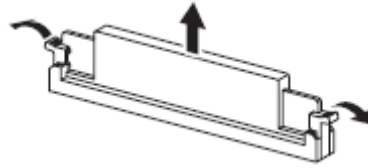
- (2) メモリボード実装位置の確認

ファンダクトを取り外します。マザーボード上に増設用のコネクタがあります(図1参照)。



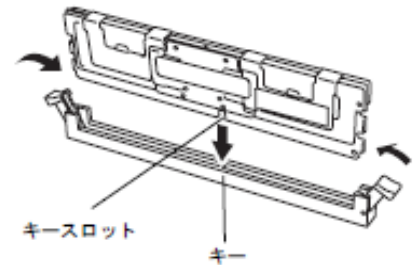
(3) メモリボードの実装手順

- a. DIMMソケットの両側にあるレバーを左右にひろげます。



- b. メモリボードには誤挿入防止用の切り欠きがありますので、コネクタの極性と切り欠きを同一方向に合わせます。

- c. メモリボードをスロットにまっすぐ押し込みます。
メモリボードがDIMMスロットに差し込まれると、レバーが自動的に閉じます。



重要

- DIMMの向きに注意してください。DIMMの端子には誤挿入を防止するための切り欠きがあります。
- スロットに押し込むときは過度の力を加えないでください。スロットや端子部分を破損する恐れがあります。

- d. 同様の手順で残りのメモリボードを実装します。

- e. サーバモジュールをエンクロージャの元の位置に挿入します。
電源LEDがアンバー点灯しますので消灯するまで待ちます。(約40秒)
サーバモジュールの電源をONにします。

3. 増設後の確認

- (1) 本メモリボードを増設後、本体装置の画面が表示されない場合は、基本で実装されているメモリも含めて、再度すべてのメモリが正しく実装されているか確認してください。
- (2) POSTでエラーがないことを確認します。
- (3) エラーメッセージが表示されたときは、「メンテナンスガイド」の「3章(1. POST中のエラーメッセージ)」を参照してください。
- (4) BIOSセットアップユーティリティ(SETUP)を起動して[Advanced] - [Memory Configuration] - [Memory Information]の順でメニューを選択し、増設したメモリボードの容量表示が正しいことを確認します。

(本体装置のユーザズガイドの「3章(2. システムBIOSのセットアップ)」を参照してください。)

- (5) [Advanced] - [Memory Configuration] - [Memory Retest]を[Yes]にします。
変更後、[Save Changes and Exit]で再起動してください。

M E M O